

吹田市のスポーツに関する調査

【関係団体対象】

吹田市の市政にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

現在、本市では、スポーツ施策やスポーツ施設の今後の目指すべき方向性を示す「吹田市スポーツ推進計画（スポーツ施設整備方針）」の策定を進めています。この調査は、計画策定にあたり、普段よりスポーツの振興に携わる団体の方々の活動状況や今後の意向等を把握するために吹田市が実施するものです。調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

本調査における「スポーツ」とは

この調査でいう「スポーツ」とは、勝敗や記録を競う競技スポーツだけでなく、健康づくりのためのウォーキングやジョギング、レクリエーションスポーツ、介護予防のための軽い運動なども幅広く含みます。

ご回答にあたってのお願い

- 回答は、**令和4年●月●日**現在でご記入ください。
- 回答は、あてはまる番号を選んで○印をつけてください。また、質問によっては数字や文字を記入していただくものもあります。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**●月●日(●)**までに投かんしてください。（切手は不要です）

【調査の問い合わせ先】 吹田市 都市魅力部 文化スポーツ推進室

電話：06-6384-2431 メール：spo-suishin@city.suita.osaka.jp

★はじめに、団体の概要を教えてください。

団体名			
代表者氏名		設立年	
登録会員数		役員数	
電話番号		メールアドレス	

1. 団体の活動・運営状況について

問1 貴団体の主な活動地域を教えてください。(ひとつだけ○)

1. 吹田市内の特定の地区・場所等（具体的な地区・場所： _____)
2. 吹田市内（市内全域）
3. その他（ _____)

問2 貴団体の活動頻度を教えてください。(ひとつだけ○)

1. ほぼ毎日（週に5回以上）	2. 週に3～4回程度
3. 週に1～2回程度	4. 月に1～3回程度
5. 年に数回程度	6. この1年間、活動をしていない

問3 貴団体が行っている事業を教えてください。(あてはまるすべてに○)

1. スポーツ教室やスポーツ行事の実施	2. 審判講習会の実施
3. スポーツ大会の開催	4. 指導者育成のための研修実施
5. アスリートとの交流事業	6. 栄養学やスポーツ科学について学ぶ研修
7. 学校体育施設の開放	
8. その他（ _____)	

問4 吹田市のスポーツについて、日頃感じていることをお答えください。(A～Cの各質問について、それぞれひとつだけ○)

A. スポーツ人口・競技人口について	思う	ど ち ら か と 思 う	ど ち ら か と も い え な い	ど ち ら か と 思 わ な い	思 わ な い
1. 市内でスポーツに取り組む人が減っている	1	2	3	4	5
2. 市内の競技人口が減少している	1	2	3	4	5
3. 大会等における成績が向上しない	1	2	3	4	5
4. 選手強化を定期的に行える施設が少ない	1	2	3	4	5

<u>B. 指導者等について</u>	思う	ど ち ら か と い う と 思 う	ど ち ら か と い う と 思 わ な い	ど ち ら か と い う と そ う 思 わ な い	思 わ な い
1. 全体的な指導者が少ない	1	2	3	4	5
2. トップレベルの指導ができる指導者が少ない	1	2	3	4	5
3. 指導者が高齢化している	1	2	3	4	5
4. 指導者がうまく活用されていない	1	2	3	4	5
5. 指導者の育成が難しい	1	2	3	4	5
6. 一貫した指導が行われていない	1	2	3	4	5
7. ジュニアレベルの指導ができる指導者が少ない	1	2	3	4	5
8. 審判員が少ない	1	2	3	4	5

<u>C. 団体の運営について</u>	思う	ど ち ら か と い う と 思 う	ど ち ら か と い う と 思 わ な い	ど ち ら か と い う と そ う 思 わ な い	思 わ な い
1. 登録者数・会員数が少ない（減少している）	1	2	3	4	5
2. 団体の運営費が少ない	1	2	3	4	5
3. 団体運営を行う人材が少ない	1	2	3	4	5
4. 団体運営を行う人が高齢化している	1	2	3	4	5
5. 団体内の連携ができていない	1	2	3	4	5
6. 他のスポーツ関連団体との連携ができていない	1	2	3	4	5

2. 施設の利用状況について

問5 市内の公共スポーツ施設のうち、利用頻度の高い施設について教えてください。(3つまで○)

1. 片山体育館	2. 北千里体育館	3. 山田体育館
4. 南吹田体育館	5. 目依体育館	6. 中の島野球場
7. 桃山台野球場	8. 山田野球場	9. 高野台野球場
10. 中の島テニスコート	11. 桃山台テニスコート	12. 山田テニスコート
13. 南正雀テニスコート	14. 中の島多目的グラウンド	15. 総合運動場
16. 武道館	17. 片山プール	18. 北千里プール
19. その他 ()		

問6 貴団体が、市内の公共スポーツ施設を利用する際に考慮する条件は何ですか。(3つまで○)

1. 料金が安い(無料を含む)	2. 自宅から近い
3. 安心して利用できる	4. 予約がしやすい(予約不要を含む)
5. 長年利用している	6. その他 ()

問7 改修が必要だと思う市内のスポーツ施設は、次のうちどれですか。(あてはまるすべてに○)

1. 片山体育館	2. 北千里体育館	3. 山田体育館
4. 南吹田体育館	5. 目依体育館	6. 中の島野球場
7. 桃山台野球場	8. 山田野球場	9. 高野台野球場
10. 中の島テニスコート	11. 桃山台テニスコート	12. 山田テニスコート
13. 南正雀テニスコート	14. 中の島多目的グラウンド	15. 総合運動場
16. 武道館	17. 片山プール	18. 北千里プール
19. その他 ()	20. 特にな	

問8 既存の公共スポーツ施設のどこを改修していくことが必要だと思いますか。(3つまで○)

1. 更衣室・シャワー・トイレなどの設備	2. 競技面(体育館床、コート面、芝等)
3. バリアフリー化	4. 駐車場
5. 観客席	6. 照明・空調・音響などの設備
7. その他 ()	8. 特にな

問9 市内の公共スポーツ施設の充実のために、これからの公共スポーツ施設づくりの方向性について、どのように考えますか。(ひとつだけ○)

1. プロレベルの競技も可能な、本格的な施設を整備するべき
2. 未整備の施設・不足する施設を整備するべき
3. 既存の施設を改修し充実させるべき
4. 現状のままで良い
5. 分からない
6. その他 ()

問10 吹田市の目指すべきスポーツ施設の整備・改修は、どうあるべきだと考えますか。(3つまで○)

1. 身近に利用できるように施設を増やす
2. 施設の設備(空間・用具等)を充実させる
3. 駐車場を広くする
4. レストラン、シャワールームなど、アフタースポーツのための施設を充実させる
5. 観戦や応援がしやすい観覧席を充実させる
6. 大会等が効率的に運営できるようにする
7. 近隣施設と複合化する
8. 託児施設を設置する
9. 1つの施設で多様な種目が実施できるようにする
10. その他 ()
11. 特に望むものはない

問11 今後のスポーツ推進に向けて、吹田市内にどのようなスポーツ施設が必要だと思われますか。(あてはまるすべてに○)

1. 体育館
2. ウォーキング・ランニングコース
3. 屋外多目的グラウンド
4. 屋内多目的グラウンド
5. 陸上競技場
6. 屋内プール
7. 屋外プール
8. 野球場
9. サッカー場
10. フットサル場
11. ラグビー場
12. 屋外テニスコート
13. 屋内テニスコート
14. スケートボードパーク
15. 弓道場
16. 武道場
17. アーチェリー場
18. グラウンドゴルフ場
19. その他 ()
20. わからない
21. 特にない

3. スポーツの振興について

問12 今後のスポーツ振興に向けて、貴団体が特に取り組みたいと考えることは何ですか。
(3つまで○)

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 年齢層にあった生涯スポーツの振興 | 2. スポーツ指導者の養成 |
| 3. 子どもの体力向上、健全育成 | 4. 高齢者の介護予防や生きがいづくり |
| 5. 市民全体の健康増進 | 6. スポーツを通じた親子や家族の交流 |
| 7. 地域のクラブやサークルの育成 | 8. スポーツに関する広報活動 |
| 9. スポーツに関する科学的研究の促進 | 10. スポーツを通じた教育や人間形成 |
| 11. スポーツを通じた地域のつながりづくりや活性化 | |
| 12. トップレベルの競技スポーツ選手の育成 | 13. スポーツ施設の充実 |
| 14. その他 () | |
| 15. 特にない | |

問13 市民のスポーツ活動を推進するために、市が力を入れて取組んだ方がよいことは何ですか。(3つまで○)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1. スポーツ教室や競技大会などの開催 | 2. 地域のスポーツクラブの育成・支援 |
| 3. コーチなどの指導者の養成 | 4. 指導者を紹介・活用する制度の充実 |
| 5. スポーツに関する広報・情報発信の強化 | 6. 学校体育施設の開放 |
| 7. 公共スポーツ施設の整備・改修 | |
| 8. 健康・体力相談やトレーニング指導などのサービス提供 | |
| 9. 世界選手権大会など大規模なイベントの誘致・開催 | |
| 10. プロスポーツチームの創設・招致 | 11. トップレベルチームへの支援 |
| 12. 年齢や体力などに応じたスポーツを楽しむことができる場の提供 | |
| 13. スポーツを通じた交流の推進 | |
| 14. その他 () | |
| 15. 特に力を入れるべきものはない | |

問 14 スポーツにおけるデジタルトランスフォーメーションを進めていくにあたり、どのような取組を特に期待しますか。(3つまで○)

1. 外出が困難な方なども含めた、多様な主体が平等に参画できるスポーツの場の提供
2. AIやビックデータを活用した、指導の効率化・質の向上
3. デジタルコンテンツを活用した指導者の育成
4. VRやARによる、臨場感ある試合観戦やプレーの体験
5. VRやARによる、介護予防や健康増進
6. VRやARも含めた、eスポーツの活性化
7. AI、VR等の先端技術を活用した支援手法を含むスポーツ医・科学等の研究の推進
8. 施設予約や各種手続きの簡素化
9. その他 ()
10. 特にない

【デジタルトランスフォーメーション (DX) とは?】

デジタルトランスフォーメーションとは、VRやAIなどのデジタル技術を活用し、市民の生活や活動、行政や企業の提供するサービスの質を向上させる取組のことです。スポーツの分野においては、VRによるリモートでのスポーツ体験、デジタル技術を活用したアスリートのトレーニング支援、eスポーツをはじめとした新たなスポーツの創出などが期待されています。

【AI・VR・ARについて】

AI : Artificial Intelligence の略称で、日本語では「人工知能」といいます。高度に知的な作業や判断を、コンピューターを中心とする人工的なシステムにより行えるようにする技術です。

VR : Virtual Reality の略称で、日本語では「仮想現実」といいます。コンピューター上に人工的な環境を作り出し、現実として知覚させる技術です。

AR : Augmented Reality の略称で、日本語では「拡張現実」といいます。現実世界の風景の中に、CGやインターネットなどから取得した情報を重ね合わせて表示する技術です。

